

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

北田辺小	学校	児童数	65
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.90	19.10	32.90	40.35	48.84	9.40	155.32	18.81	51.97
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.97	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	15.82	20.63	38.19	39.68	38.71	9.41	148.47	12.52	56.45
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

結果の概要

男子は体力の合計点で、全国を0.45ポイント下回った。全国を上回った種目は「上体起こし」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅跳び」の4種目である。「スポーツを好きですか」という質問紙に対して、「好き」と答えたのは69.9ポイントと高く、全国を0.1ポイント上回った。1週間の総運動時間では、60分未満の割合は9.7ポイントで、全国より0.9ポイント多かった。

女子は体力の合計点で、全国を2.59ポイント上回った。全国を上回った種目は「上体起こし」「長座体前屈」「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」の6種目で全国を上回った。「スポーツを好きですか」という質問紙に対して、「好き」と答えたのは52.8ポイントと低く、全国を4.9ポイント下回った。1週間の総運動時間では、60分未満の割合は9.1ポイントで、全国より5.5ポイント少なかった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

男子では4種目、女子では6種目において、全国平均を上回った。課題としていた「20mシャトルラン」では、男子、女子ともに記録の向上が見られた。男子は2.92ポイント、女子は1.74ポイントの記録の向上が見られた。体育用具の整備に努め、ダブルダッチ等の外部講師による特別授業を継続的に開催するなど、児童の興味関心を大切にしながら、年間の体育科の学習を計画的に実施した。また、運動委員会による定期的な全学年を対象としたイベントにより、スポーツへの興味関心を高める一助としたり、放課後の校庭開放等を充実させ児童の運動する時間を確保したり、冬の体力つくりとして長縄とびやかけあしタイムを設定して駅伝大会を実施したりした。このように、児童に運動を継続する意義について実感させる取り組みを通して、児童の運動への意欲を高めることに努めたことが成果となった。今後もこのような取り組みを大切にしていく。